

重要取組シート

農業委員会事務局

取組項目		女性農業委員の比率増
現状・課題		国の第 5 次男女共同参画基本計画では、女性の農業委員の比率を早期に 20%、令和 7 年度までに 30%とすることと目標が定められている。 現在、農業委員 14 名のうち女性農業委員は 3 名で比率は約 21%であり、令和 8 年 7 月の委員改選に向け、関係機関等への働きかけなど比率の向上に取り組む。 性別・年齢にかかわらず、幅広い人材での委員構成とするためには、Web 会議システムを利用した会議出席など、委員活動の効率化による負担軽減に向けた取組が必要。
取組の内容		委員活動に要する時間の確保による本業（農業等）への影響や、アクセスが悪い農地での実地活動に対する不安など、懸念事項への対応策の実施。 大阪府下で女性農業委員の比率が高い市町村の取組事例を照会し、幅広い人材で委員会を構成するための取組を継続。 また、女性役員の比率が全国で上位にある大阪府下の農協からの情報収集や堺市の農協との間で意見交換を行うなど連携を図る。 本市女性農業委員に対して、大阪府農業会議など他団体が主催する女性委員研修会や交流会への参加を働き掛ける。
スケジュール	前期 (～9 月)	☐ 農業委員会総会への Web 会議システムを利用した会議出席など負担軽減策の継続（4 月～） ☐ 女性農業委員への活動サポート（～3 月） ☐ 女性農業委員へ実地活動等に伴う課題等をヒアリング（随時） ☐ 女性農業委員の比率が高い市町村へ取組事例を照会（随時） ☐ 課題等に対する対応策の検討及び可能なものは実施（随時） ☐ 堺市役所での農業委員会活動パネル展で女性農業委員の活動状況等の発信等（8 月） ☐ 「さかい農委だより」で女性農業委員の活動報告（8 月） ☐ 農協と意見交換会（9 月）
	後期 (～3 月)	☐ 農業祭で女性農業委員による啓発活動等（11 月） ☐ 課題解決に必要な予算措置（11 月）
	次年度以降	☐ 課題等に対する具体的な対応策の実施 ☐ 令和 8 年 7 月の委員改選において、女性農業委員比率の向上
進捗の状況	前期 (～9 月)	
	後期 (～3 月)	

(様式 4)

2025 堺市基本計画	該当する 施策	4－（7）次世代につなげる農業の促進		
	寄与する KPI	市内で採れた食材を食べていると答えた人の割合 (概ね6か月以内) [現状値：42.8% (2019年度)]		目標値 (2025 年度) 55.0%
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 2	飢餓をゼロに	
	寄与する KPI	市内で採れた食材を食べていると答えた人の割合 (概ね 6 か月以内) [現状値：42.8% (2019 年度)]		目標値 (2025 年度) 55.0%